

夏はバッテリーに厳しい季節 冬だけじゃない

なぜバッテリーあがりを起こすの？

1. 単純放電

バッテリーの電気量を多く使った（例えば、エンジンを切った後のドアの閉め忘れや夜間 エアコン・ライト・オーディオを付 渋滞でノロノロ運転）ことにより放電が進みエンジン始動に必要な電気エネルギーが失われた場合。

2. バッテリーの劣化（寿命は2年～3年）

バッテリーを取り付けてから3年以上経過している場合。

3. 使われ方

車を長期間使用しない場合や**シビアコンディション**した場合。



シビアコンディション て 何？

走行条件

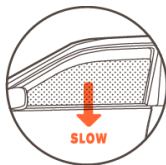
- (1) 走行距離が長い → 20,000Km/年以上、長距離通勤
- (2) 短距離走行の繰り返し → 1回の走行距離が短い、8km/回チョイ乗りの方
- (3) 低速走行やアイドリング状態が多 → 走行距離の30%以上が30km/h以下に該当する場合



エンジンの回転によってライトの明るさが違う



3年以上バッテリーを交換していない



パワーウィンドウの開閉が遅い



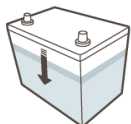
端子部の点検や、取付け状態を点検する。



エンジンを停止した時、エアコンやオーディオ等をオフにする。



バッテリー専用テスターで定期的に状態を確認し、必要に応じて充電する。



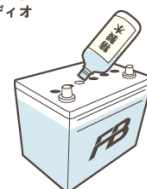
バッテリー液の減りが早い



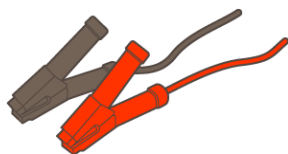
エンジンのかかりが悪い



定期的に車を走行させる。
※夜間走行やチョイ乗りが多いと短寿命になります。



バッテリー内部の液が液面線間の中間以下まで減っている場合、精製水を補充する。



メンテナンス と 交換は プロにお任せ！

- ・ブースターケーブル接続の際には、⊕端子と⊖端子を絶対にショートさせない。
- ・ケーブルや衣服が、冷却ファンやベルトに巻き込まれないように注意する。
- ・救援車のバッテリーは、バッテリーあがり車と同じ電圧で同程度の容量のものを使用する。

バッテリーの確認は毎日乗るドライバー様の責任ですが車種等により複雑・危険な交換も予想されます気軽にご相談ください